

# 旧北炭清水沢水力発電所/夕張市



## ～採炭を電力で支えた水力発電所～

電力需要の増大に対応して、1940（昭和15）年に清水沢火力発電所の上流部に隣接した夕張川に堰堤（高さ21.2m・堤長77m・有効落差14m）を設け、2,000KWの清水沢水力発電所が稼働開始しました。

1950（昭和25）年には、北海道開発局による土地改良区農業灌漑用水確保のため夕張川の利水計画がたてられ、その一環として全額国費負担で堰堤の2.2m嵩上げ工事が行われました（高さ25.4m・堤長92.8m・有効落差18.2m）。これに合わせて発電容量が2,800KWに増強され、1963（昭和38）年には3,400KWにさらに増強されました。

1996（平成6）年に北海道企業局に譲渡されております。なお、清水沢ダムは改修工事でダムゲート等が撤去されております。

住所 〒068-0533 夕張市清湖町1番地

公開状況 外観のみ観覧可能

アクセス  
（自動車） 札幌から約84km 約1時間10分  
【道東自動車道 夕張IC降 約17分】

アクセス  
（公共交通機関） 公共交通機関がないため自動車のみのアクセス

問い合わせ 北海道企業局 夕張川発電管理事務所  
電話：0123-57-2542

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kg/htd/ps-gaiyou/takinoue.htm>